

歳入 57億2819万4千円

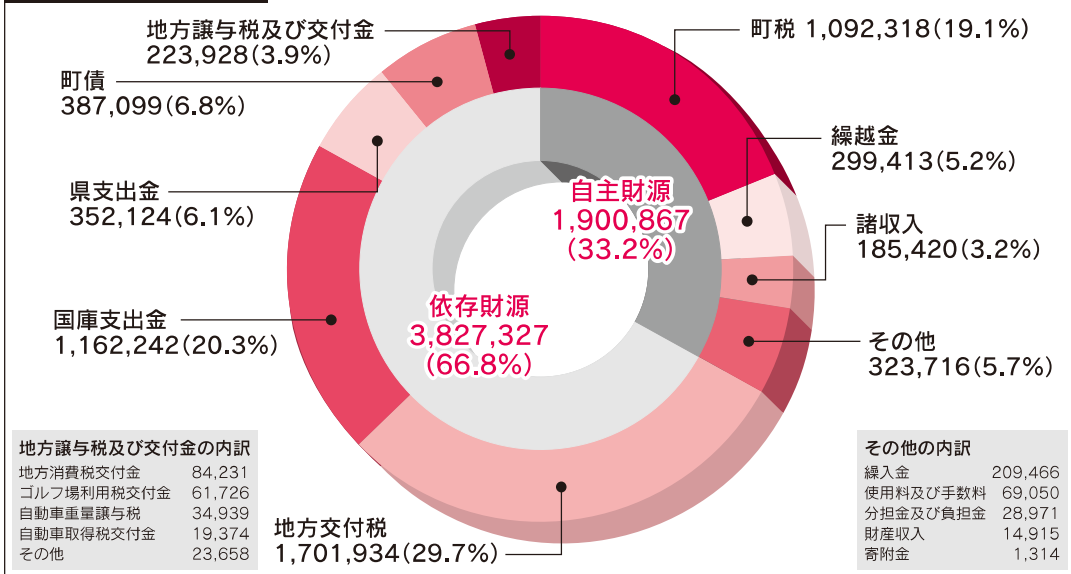
平成25年度

大郷町の決算概要

平成25年度の一般会計及び各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

グラフ1 歳入内訳

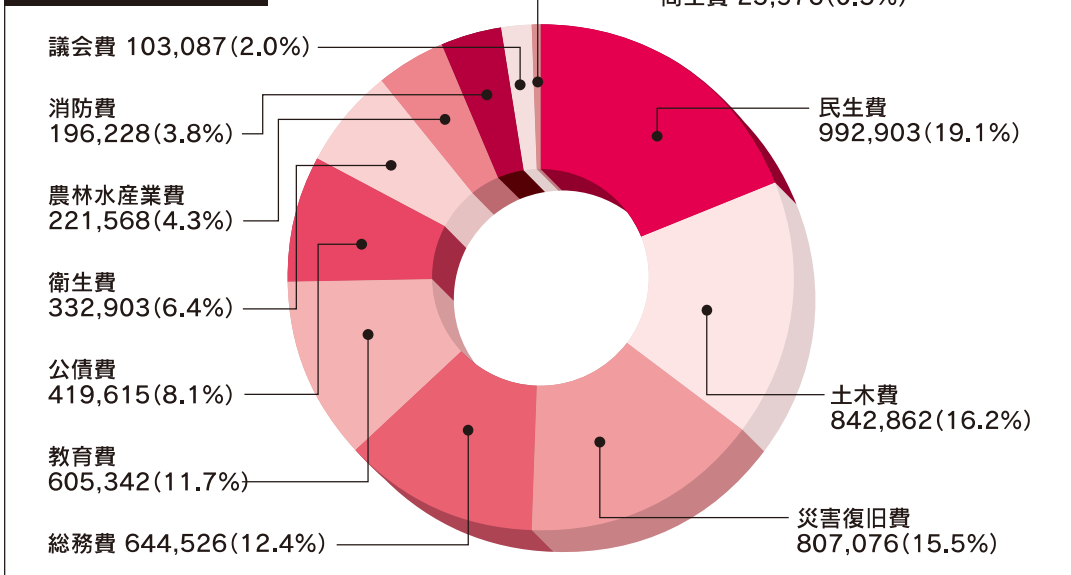
(単位：千円)



歳出 51億9208万6千円

グラフ2 歳出内訳

(単位：千円)



平成25年度の主な事業 (単位：千円)

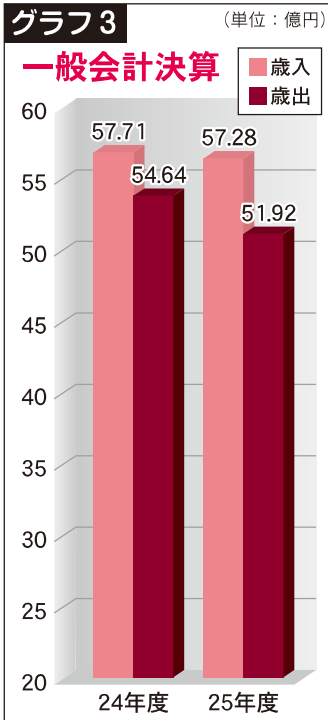
町道改良舗装工事	402,402
黒川地域行政事務組合関係経費	366,304
災害公営住宅建設事業	65,454
幼・小・中スクールバス委託事業	47,494
小学校太陽光発電設備設置事業	38,367
住民バス事業	37,193
B & G海洋センター改修工事	34,157
すこやか子育て医療費助成事業	28,470
保育園園舎増築工事	23,940
給食センター調理等委託事業	16,254



小学校太陽光発電設備設置



保育園園舎増築



平成25年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1及び2のとおりです。歳入から歳出を差し引いた剰余金は約5億3千6百万円で、そのうち、年度内に事業が完了しなかったため、翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費約1億5千万円）と、基金への積立金（3億円）を除いた翌年度への繰越額は、約8千6百万円になりました。

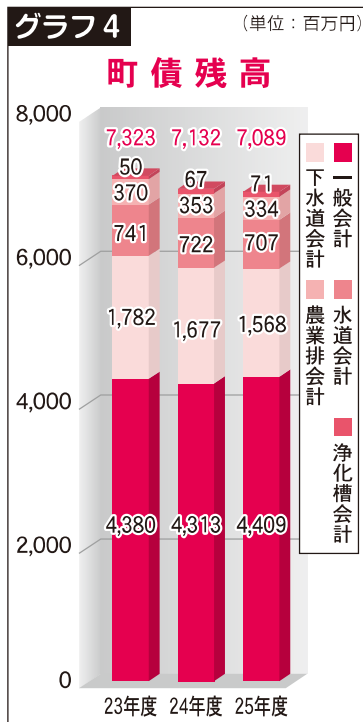
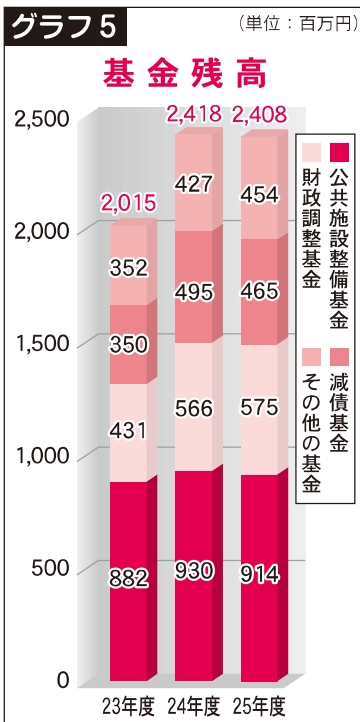
次に、グラフ3をご覧ください。

歳出では、町道改良舗装工事や災害公営住宅建設事業等で土木費が約3億5千9百万円、海洋センター改修工事等により教育費が約6千9百万円、民生費が約3千4百万円、それぞれ増加しましたが、東日本大震災や豪雨による復旧事業の進捗により、災害復旧費が

約7億4千6百万円の大幅な減となり、全体で前年度比約2億7千2百万円（5・0%）減となりました。

歳入では、東日本大震災等の災害に係る歳入の減により、国庫支出金が約1億8千9百万円、県支出金が約4千5百万円減ったほか、地方交付税が約7千万円減少しましたが、各種基金等からの繰入金金が約1億5千1百万円、道路事業等により地方債が約7千7百万円、町税が約3千8百万円増加しました。また、諸収入のうちポートピア大郷から約2千8百万円、オフト大郷から約1千9百万円の交付金が交付されました。歳入全体では前年度比約4千3百万円（0・7%）減となりました。

町税収入を平成26年3月末の人口8,698人（住



民基本台帳ネットワークによる人口）で計算しますと、町民一人当たりでは約13万円、これに対して町が使ったお金は同じく一人当たり約60万円になります。

町債（町の借金）残高は、グラフ4のとおりです。

道路や災害公営住宅の公共事業や災害復旧事業に伴う借入等の影響により、一般会計における町債残高は、昨年より約9千6百万円増

加して、約44億9百万円となり、町民一人当たりでは約51万円になりました。また、基金残高はグラフ5のとおりです。

各種特別会計等の決算状況は、表1及び表2をご覧ください。

町では今後も財政運営の健全化に向け、努力してまいりますので町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	1,065,783	949,820	115,963
介護保険特別会計	1,009,055	976,990	32,065
後期高齢者医療特別会計	74,377	73,668	709
下水道事業特別会計	281,596	275,019	6,577
農業集落排水事業特別会計	46,850	44,608	2,242
戸別合併処理浄化槽特別会計	52,252	52,187	65
計	2,529,913	2,372,292	157,621

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	222,431	207,904	14,527
資本的収支	16,300	47,749	△ 31,449

収益的収支：水道事業の経営状況
資本的収支：資産及び資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額31,449千円は、過年度分損益勘定留保資金30,670千円及び当年度消費税資本的収支調整額779千円で補てんしました。